

検査機器入れ替えに伴う変更のお知らせ

平素は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。
 このたび、下記検査項目におきまして外注先での検査機器入れ替えに伴う、検査基準値の変更をさせて頂きたくご案内いたします。
 誠に勝手ではございますが、どうぞよろしくお願い申し上げます。

記

〈実施日〉

平成 26 年 7 月 22 日 (火) ご依頼分より

黄体形成ホルモン(LH)基準値 項目コード0743				
新基準値 (単位:mIU/ml)		現基準値 (単位:mIU/ml)		
男性	2.2~8.4	男性(20~40歳)	2.0~12.0	
女性	卵胞期	1.4~15.0	卵胞期	0.6~19.0
	排卵期	8.0~100.0	排卵期	22.0~105.0
	黄体期	0.5~15.0	黄体期	2.0~15.0
	閉経後	11.0~50.0	閉経後	16.0~64.0
新検査方法 ECLIA		現検査方法 CLEIA		

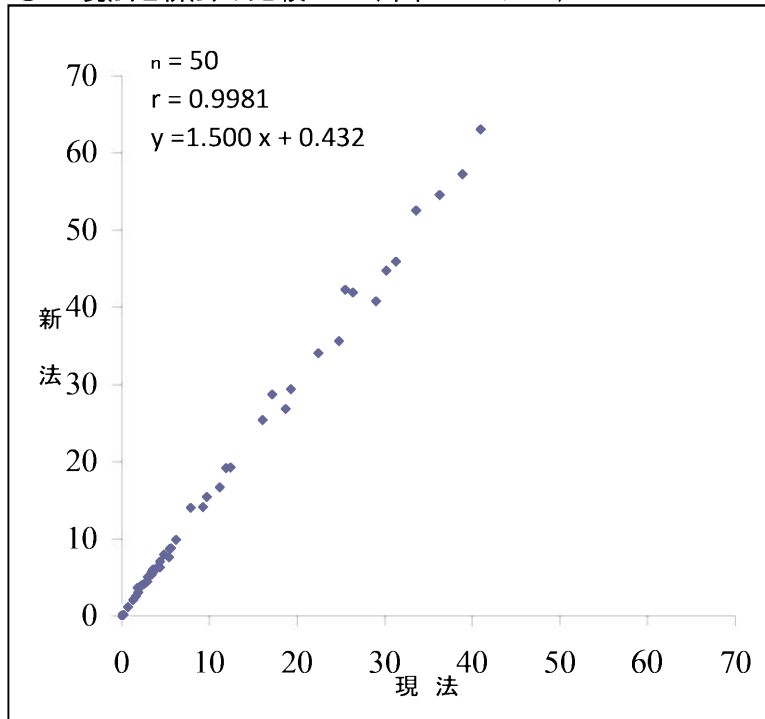
卵胞刺激ホルモン(FSH)基準値 項目コード0744				
新基準値 (単位:mIU/ml)		現基準値 (単位:mIU/ml)		
男性	1.8~12.0	男性(20~40歳)	1.0~12.0	
女性	卵胞期	3.0~10.0	卵胞期	1.0~12.0
	排卵期	5.0~24.0	排卵期	9.0~26.0
	黄体期	1.3~6.2	黄体期	3.0~20.0
	閉経後	26.0~120.0	閉経後	18.0~153.0
新検査方法 ECLIA		現検査方法 CLEIA		

*外注先 京浜予防医学研究所 裏面の現法と新法の比較をご参照願います。

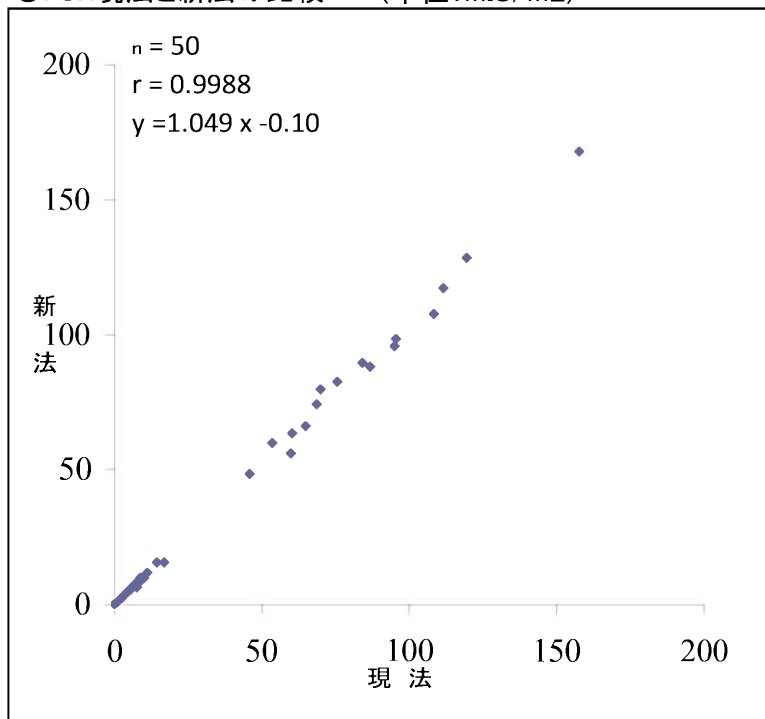


(株)ジャパンメディカル
 山梨県中央市乙黒354-11
 TEL 055(220)4155代表

●LH現法と新法の比較 (単位:mIU/mL)



●FSH現法と新法の比較 (単位:mIU/mL)



(委託先検討資料)